

独占石井慧告白「私はなぜ心の病になったか」
金正男が明かす父・正日の今／人気力士の妻が協会に憤激
原ジャパンにブーイング／大相撲のカネ全検証／生活費3割カット術

週刊見代

Weekly Gendai / 2008 November

特別定価370円

11 22

創刊
2500号
記念
特大号

金正男の告白
「父・正日の今と後継者」
本誌独占 苦悩と確執を語りつくした
激白 石井慧「心の病との闘い」

祝結婚! 特写
**長谷川
京子**

保存版
激変!
ネオ新橋
スポット

美観演
磯山さやか
辰巳奈都子
渡辺万美
原幹恵

2008/11/22

週刊現代

スクープ
内部告発
文書入手

▼「麻生」の内部資料。社内では6年
前から安全性が疑問視されていた

九州新幹線
「欠陥ハネル」
だけじゃない、
驚くべき
「材料偽装」疑惑

肩入れする
「日韓トンネル」
構想に
統一教会の影



▲'95年、信者を集めたソウル市の
合同結婚式でカップルを祝福する
統一教会教祖の文鮮明師(左)夫妻

麻生太郎 首相と九州 セメント利権の闇

麻生首相の肝煎りで、12月14日に日中韓首脳会議が、首相の地元・福岡市で開かれることが固まった。この首脳会議で、麻生首相が拉致問題などと並んで打ち出そうとしている隠し球が、「日韓海底トンネル」の建設だという。

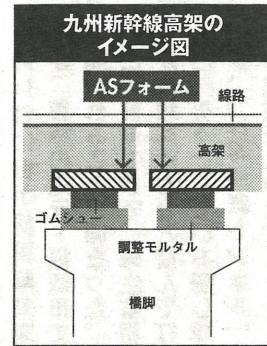
「大型の景気対策が必要と考える麻生首相は、暗礁に乗り上げている日韓経済連携協定(EPA)締結交渉再開など日韓の外交関係改善の起爆剤にもなる一石二鳥のプロジェクトとして、日韓海底トンネル建設というカードを考えているので

す」(自民党関係者)
韓国側でも10月31日、鄭正世大統領室長が、国会で与党議員の「韓日海底トンネル事業の妥当性調査を行う用意があるか」との質問に「ある」と答弁するなどの動きが浮上してきた。

日韓トンネル構想は、佐賀県唐津市から対馬を経由し、韓国の釜山もしくは巨済島にかけて海底トンネルをつくるというもの。実現すれば総延長は200km以上に及び、海底部分だけで

青函トンネルの倍以上、総工費は10兆円以上という壮大なプロジェクトである。同種の構想は第一次大戦中に日本陸軍が提唱していたが、最近ではNPO法人「日

ASフォームはコンクリートより固い。高架と橋脚の間のゴムシューが振動で磨耗しないように支える役割を果たす



韓トンネル研究会」が実現に向けてPR活動を積極的に行っている。また、同研究会には国会議員の賛同者も多いという。

「九州支部では太田誠一、自見庄三郎、高木義明、三原朝彦各議員に顧問をお願いしていますし、4年ほど前までは麻生太郎さんも役員でした。麻生さんにはずいぶん助言していただいた」(日韓トンネル研究会東京本部事務局員)

つまり、麻生首相は自らも関わるNPO団体の計画を日中韓首脳会談で持ち出そうとしているわけだ。さらに気になるのは、同研究会が宗教団体である世界基督教統一神霊協会(統一教会)と密接な関係にあることだ。全国霊感商法対策弁

護士連絡会の渡辺博弁護士が指摘する。

「役員名簿を見ると、同研究会には会長経験者を初め、統一教会幹部の名前がずらりと並んでいます。元来、日韓トンネル構想は統一教会教祖の文鮮明氏が提唱した事業で、佐賀県には同教会が資金を提供して掘削された試掘口まである」もちろん、宗教団体がPRに絡んだからといって、直ちに非難されるものではないだろう。だが、日韓トンネル構想が統一教会の資金集めの「口実」になっているとすれば、とても看過できるものではない。渡辺弁護士が続ける。

「統一教会はツアーを組んで信者らに佐賀の試掘口を見学させ、『実現間近だ』などと吹聴して資金を集めている。しかし、実際には同地の試掘口は韓国とはまるで別の方向に向けて掘られており、実現可能などというのはまやかしです。国会議員がそんな研究会の顧問になるなど不見識ですし、麻生さんが過去とはい

え名前を連ねていたということは、総理自らが霊感商法に手を貸していたとさえいえます」

欠陥製品と知り売っていた

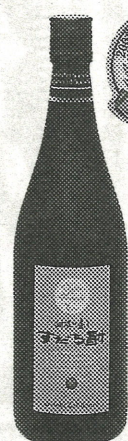
日韓政府間交渉の正式議題に日韓トンネルが登場したのは03年2月。来日した盧武鉉大統領が小泉首相との会談の際に、日韓トンネルに言及し、小泉首相は「検討に値する」と応じた。さらに同年8月、当時、政調会長だった麻生首相が議長を務める自民党の「夢実現21世紀会議」が、日韓トンネルの実現を提言した。

なぜ麻生首相がそこまで日韓トンネル実現に熱意を燃やすのか。実は首相の背中を押しているのは、九州のセメント利権なのである。麻生首相がオーナーでもある「麻生」グループ関係者が声を潜めていう。

「太郎さんが躍起になる理由は簡単です。総予算10兆円ともいわれる長大なトンネルをつくるには大量のセ

日本酒のスーパーすだち酎

2008年度モンドセレクション
最高金賞受賞



720ml 参考小売価格 1,382円(税別)

日新酒類株式会社
徳島県板野郡上板町上六條283
TEL.088-694-8166
http://www.nissin-shurui.co.jp

メントが必要になる。そうなれば、地元・九州の有力セメント会社である麻生ラファージュセメントをはじめ、グループ企業に莫大な利益が上がるからです」

麻生首相は79年まで、麻生ラファージュセメントの前身である「麻生セメント」の社長を務めていたうえ、現在も麻生グループの中核企業である「麻生」の大株主である。そして「麻生」の現在の社長は、首相の弟である泰氏だ。

国際的プロジェクトを自らのファミリー企業への利益誘導に使うなど、とても許される話ではない。

そもそも麻生グループのコンクリート関連製品につ

いては、品質そのものに問題が持ち上がっている。

今年10月、九州新幹線の高架橋において、橋げたをつくる際に型枠の底面部分として使用される「麻生」製のパネル材「ASフォームI型」に欠陥があることが発覚。鉄道・運輸機構の調査では、九州新幹線の15カ所でパネルの剥離があったという。また、同様のASフォームが東北新幹線やつくばエクスプレス、建設中の北陸新幹線でも使用されていたことが明らかになっている。

この問題について民主党の浅尾慶一郎議員が参院外交防衛委員会で質問したところ、麻生首相は、

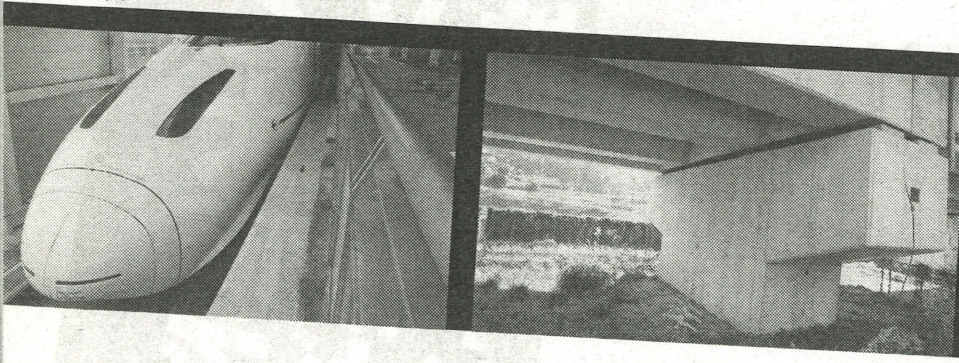
麻生太郎と九州セメント利権の闇

「社長を辞めて30年ぐらいになるので知らないが、おかしいと知りながら売ったとすれば問題だ」と他人事のような発言をしている。が、浅尾議員はこういう。

「ASフォームが使われた九州新幹線は、総工事費6290億円のうち、実に99・5%にあたる6263億円が税金でつくられています。そして一方では、首相は'04年から'07年にかけて、麻生グループから寄附やパーティー券収入で計846万円を得ていた。つまり、税金が首相に還流したともいえるわけです」

当の「麻生」は10月30日に会見を開いたものの、パネルについて「欠陥品とは考えていない」「原因はわからない」と説明。原因究明のために学識経験者や検察OBによる「専門調査委員会」を立ち上げると表明した。1カ月を目途に結果を公表するとし、幕引きを図っている。

だが、実は鉄道に用いられたパネルは、氷山の一角



九州新幹線とその高架。麻生側はASフォームが剥離しないようボルトなどで固定したというが、そこからひび割れする心配もある。新幹線の安全に関わるだけに、徹底的な対策と原因究明が必要だ

に過ぎず、憂慮すべき問題は山積しているのである。〈ASフォーム事業撤退についての原因分析〉――。

本誌は、そう題されたレポートをはじめ、「麻生」の機能性材料グループや旧麻生セメント開発事業部が作成した一連の内部資料を入手した。それらによれば、ASフォームI型は山梨県の北杜市立高根西小学校のプールの壁面や底面、また埼玉県の中川流域下水道終末処理場の壁面にも用いられたのだが、剥離が相次いでいるという。本誌が各自治体に取材をしたところ、「壁72枚、床221枚のパネルが剥離、または浮いた」（北杜市教育委員会）「枚数は不明だが、確かにパネルの剥離はあった」（中川下水道事務所）と、いずれも不具合を認めたのである。

こうした同社の姿勢を告発するこのレポートは、すでに'02年に社内提出されていた。にもかかわらず、10月30日の会見で、「（剥離の）原因はわからない」「調査し1ヵ月後に発表する」としているのは、メーカーとしてあまりに無責任だ。

表示と違う 安い素材を使用

さらに内部資料を精査すると、気になる一文に突き当たった。

（原料について）ビニルエステル樹脂と表示しながら、安価なイソ系樹脂を使用していました

どういふことなのか。前出の麻生グループ関係者が再び重い口を開いた。

「ASフォームには、I型とII型があり、最初に開発されたのはII型のほうでした。そしてII型の開発当初は確かにビニルエステル樹脂を用いていたのが、途中からコストカットのために、安いイソ系不飽和ポリエステルをこっそり使い始

めたんです。またII型の後に開発されたI型は、最初からイソ系を使いました。ただイソ系は品質に不安があるのです」

さらに販売用資料の表紙には、土木研究センターや日本下水道事業団の「審査証明」を受けたかのような記述があるのだが、これもカラクリがあった。

「審査証明を受けたのはビニルエステル樹脂を用いた初期のII型だけ。それなのに、麻生はASフォームすべてが審査証明を受けたかのように表示していたのです」（前出・麻生グループ関係者）

事実とすれば、「麻生」は品質を「偽装」した上でASフォームを販売していたことになる。

「麻生」は本誌の取材に、「現在、調査委員会で調査中なので回答は控えたい」と、頬かむりを続ける。

こんなデタラメなセメント利権獲得のために、これ以上、国民の税金がムダに使われた結果が、消費税10%ではたまらない。